

第6章 地域生活支援事業の必要量見込み

1 相談支援事業

相談支援事業は、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言等支援を行うとともに、障がい者等の権利擁護のための必要な援助を行う事業。

市町村相談支援機能強化事業は、市における相談支援事業が適正かつ円滑に実施されるよう、一般的な相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員（ケアマネジメント従事者）を配置することにより、相談支援機能の強化を図ることを目的とする。

相談支援事業の実績及び見込量

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
①障がい者相談支援事業	カ所	12	14	14	15	16	16
②市町村相談支援機能強化事業	実施	有	有	有	有	有	有

2 成年後見制度利用支援事業

成年後見制度の利用の有効性が認められる身寄りのない重度の知的又は精神障がい者に対し、成年後見制度の利用を支援するため申し立てに要する経費及び後見人の報酬の全部又は一部を助成する。

成年後見制度利用支援事業の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成年後見制度利用支援事業	人/年	1	1	2	2	2	2

※23年度は実績見込み

3 コミュニケーション支援事業

（1）手話通訳者設置事業

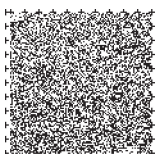
手話通訳者を福祉事務所等に設置し、聴覚障がい者等の意思伝達の仲介を行う事業。

（2）手話通訳者派遣事業

手話通訳者を派遣することで、聴覚障がい者のコミュニケーションの円滑化を推進するとともに、市民に対して手話の技法を広め、聴覚障がいに対する理解を深める。

（3）要約筆記者派遣事業

手話取得が困難な中途失聴者、難聴者のコミュニケーション手段として要約筆記者を派遣することで、聴覚障がい者の社会参加を積極的に促進させる。



コミュニケーション支援事業の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
①手話通訳者及び要約筆記者派遣事業	人/年	1,815	1,868	2,115	2,000	2,000	2,000
②手話通訳者設置事業	人	2	2	2	6	6	6

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成23年度の実績見込みを踏まえて、見込み量を算出する。

4 日常生活用具給付事業

日常生活上の便宜を図るため、自立生活支援用具等の給付を行う。

日常生活用具給付事業の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
①介護訓練支援用具	件/年	23	30	23	25	25	25
②自立生活支援用具	件/年	101	156	157	138	138	138
③在宅療養等支援用具	件/年	51	65	65	60	60	60
④情報・意思疎通支援用具	件/年	105	121	101	109	109	109
⑤排泄管理支援用具	件/年	8,697	9,152	10,947	12,261	13,732	15,380
⑥住宅改修費	件/年	17	24	25	22	22	22

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

排泄管理支援用具については、平成21年度から23年度の利用の伸びを踏まえて見込量を算出する。その他については、平成21年度から23年度の利用実績を踏まえて見込量を算出する。

5 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がい者等に、円滑に外出できるよう、移動を支援する。

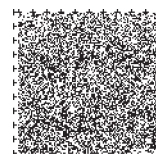
移動支援事業の利用実績及び見込量（月間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
移動支援事業	人/月	153	139	90	36	36	36
	時間/月	1,518	1,400	863	233	233	233

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

23年10月からの同行援護への移行を踏まえて、見込量を算出する。



6 地域活動支援センター機能強化事業

(1) 地域活動支援センター（Ⅰ型）

創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流等を行う施設で、医療、福祉及び地域の社会基盤との連携強化のための調整等を行うとともに、あわせて相談支援事業について実施する。

(2) 地域活動支援センター（Ⅱ型）

地域において雇用・就労が困難な在宅障がい者に対し、機能訓練、社会適応訓練、入浴等のサービスを実施する。

(3) 地域活動支援センター（Ⅲ型）

創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流等を行う施設で、通所による援護事業を実施する。

地域活動支援センターの利用実績及び見込量

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
①地域活動支援センター（Ⅰ型）	カ所	8	8	8	8	8	8
	人/日	135	121	150	160	160	160
②地域活動支援センター（Ⅱ型）	カ所	1	1	1	1	1	1
	人/日	22	16	17	25	25	25
③地域活動支援センター（Ⅲ型）	カ所	1	2	2	2	2	2
	人/日	11	18	18	20	20	20

●第3期計画の見込量における推計方法

※23年度は実績見込み

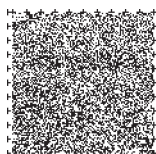
施設ごとの利用実績を踏まえて、見込量を算出する。

7 発達障がい者支援センター運営事業

発達障がい者への支援を総合的に行うことを目的とした専門的機関で、発達障がい者及びその家族等に対する相談支援や発達支援、就労支援等を行う。

発達障がい者支援センター運営事業の利用見込量

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
発達障がい者支援センター	カ所	—	—	—	1	1	1
	人/日	—	—	—	4	4	4



8 障がい児等療育支援事業

(1) 在宅支援訪問療育等支援事業

相談や指導を希望する在宅障がい児（者）の家庭を訪問し、相談・指導及び健康診査等を行う。

(2) 在宅支援外来療育等指導事業

在宅の障がい児（者）及び保護者に対し、外来での各種相談及び指導を行う。

(3) 施設支援一般指導事業

障がい児保育や教育を行う保育等の職員に対し、在宅障がい児（者）の療育に関する技術の指導を行う。

障がい児等療育支援事業の実績及び見込量

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
障がい児等療育支援事業	カ所	7	7	7	5	5	5

※23年度は実績見込み

※合併に伴う経過措置満了のため、2箇所減少

9 日中一時支援事業

障がい者等の家族の就労支援及び日常的に介護している家族の一時的休息のため、障がい者等の日中における活動の場を確保する。

日中一時支援事業の利用実績及び見込量（月間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
日中一時支援事業	人/月	236	236	235	218	218	218

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

日中一時支援事業所のうち、1カ所が生活介護事業所になる予定があるため、それを踏まえて見込量を算出する。

10 重度身体障がい者用自動車改造費助成事業

障がい者が自ら運転する自動車の操向装置・駆動装置の改造を必要としている者に、その費用の一部を助成する。（限度額 10 万円）

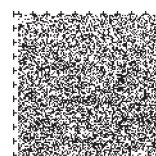
重度身体障がい者用自動車改造費助成の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
重度身体障がい者用自動車改造費助成	件/年	28	23	30	30	30	30

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成23年度の実績見込みを踏まえて、見込み量を算出する。



1 1 障がい者自動車運転免許取得費助成事業

障がい者が運転免許を取得する場合に、その費用の一部を助成する。(限度額 10 万円)

障がい者運転免許取得費助成の利用実績及び見込量 (年間)

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
障がい者自動車運転免許取得費助成	件/年	5	13	25	25	25	25

※23 年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成23年度の実績見込みを踏まえて、見込み量を算出する。

1 2 福祉ホーム事業運営費助成

住居を必要としている障がい者に、低額な料金で居室等を提供するとともに、日常生活に必要な支援を行う。

福祉ホーム事業運営費助成の利用実績及び見込量

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
福祉ホーム事業運営費助成	カ所	3(1)	5(3)	5(3)	5(3)	5(3)	5(3)
	人	11	40	38	40	40	40

※23 年度は実績見込み

※() 内は、助成対象施設のうち、熊本市内にある施設数

●第3期計画の見込量における推計方法

平成22年度～23年度の利用実績を踏まえて、見込量を算出する。

1 3 訪問入浴サービス事業

障がい者等の居宅を訪問して浴槽を提供し、障がい者の身体の清潔保持等のため入浴の介護を行う。

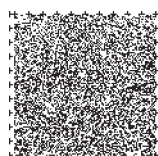
訪問入浴サービス事業の利用実績及び見込量 (月間)

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
訪問入浴サービス事業	人/月	21	20	16	19	19	19

※23 年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成21年度から23年度の利用実績を踏まえて、見込量を算出する。



1 4 知的障がい者職親委託

知的障がい者の自立更生を図るため、事業経営者等の私人（職親）に預け、生活指導及び技能習得訓練等を行う。

知的障がい者職親委託の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
知的障がい者職親委託	人/年	0	0	1	1	1	1

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成23年度の実績見込みを踏まえて、見込み量を算出する。

1 5 生活支援事業（視覚障がい者の生活訓練）

障がい者の自立と社会参加を促進するため、視覚障がい者を対象に日常生活上必要な訓練・指導を行う。

生活支援事業（視覚障がい者の生活訓練）の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
生活支援事業	人/年	109	135	101	115	115	115

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成21年度から23年度の利用実績を踏まえて、見込量を算出する。

1 6 就職支度金支給事業

就労移行支援若しくは就労継続支援事業所の行う事業を利用して、障がい者が就労等により自立する場合、就職支度金を支給する。

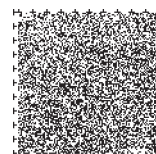
就職支度金支給事業の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
就職支度金支給事業	人/年	10	28	25	30	30	30

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

一般就労移行者数の目標で、見込量を算出する。



17 手話通訳者及び要約筆記者養成事業

手話通訳者及び要約筆記者を養成することで、聴覚障がい者等のコミュニケーションの円滑化を促進する。

手話通訳者及び要約筆記者養成事業の利用実績及び見込量（年間）

事業名	単位	第2期実績			第3期見込量		
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
手話通訳者及び要約筆記者養成事業	人/年	86	86	89	90	90	90

※23年度は実績見込み

●第3期計画の見込量における推計方法

平成23年度の実績見込みを踏まえて、見込み量を算出する。

18 心の輪を広げる障害者理解促進事業

障がい者に対する理解促進を図るため、市民を対象に「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を公募する。

また、当事業の作文・ポスターの優秀作品の表彰式と併せて、障がい者理解促進のための啓発事業を実施する。

19 障がい者スポーツ大会

障がいのある方が、競技等を通じてスポーツの楽しさを体験し、競技力の向上を図るとともに、市民の障がいに対する理解を一層深め、障がい者の社会参加の促進に寄与することを目的として開催する。

